

# モバイルにおけるIPv6の実現に向けて

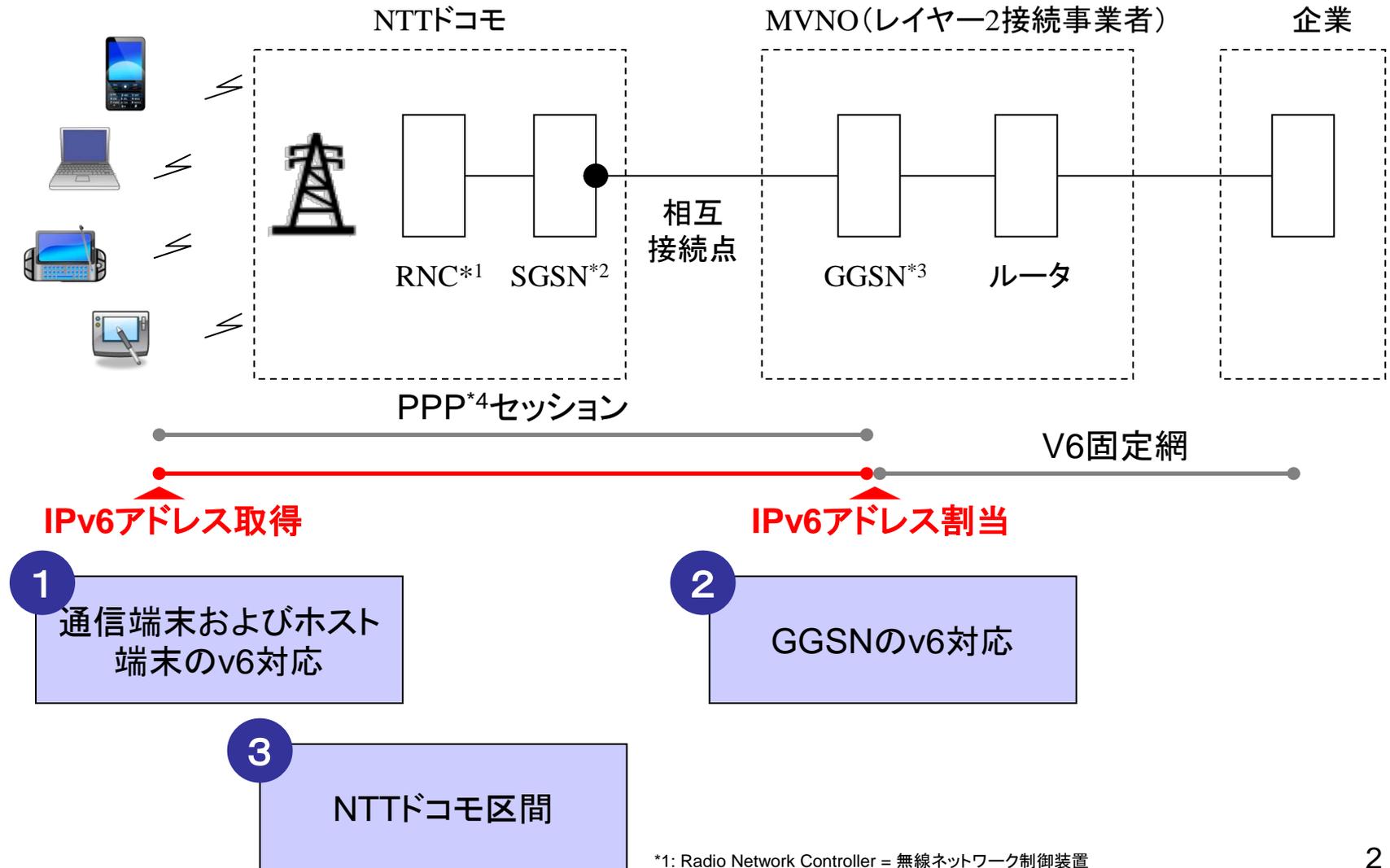
2009年12月17日

日本通信株式会社  
常務取締役CMO兼CFO  
福田 尚久

# MVNOによるモバイルv6サービス実現にむけて



## モバイル・ネットワークでのIPv6実現方法



\*1: Radio Network Controller = 無線ネットワーク制御装置

\*2: Serving GPRS Support Node = GPRSユーザの位置情報、セキュリティ管理やアクセス制御を行うノード

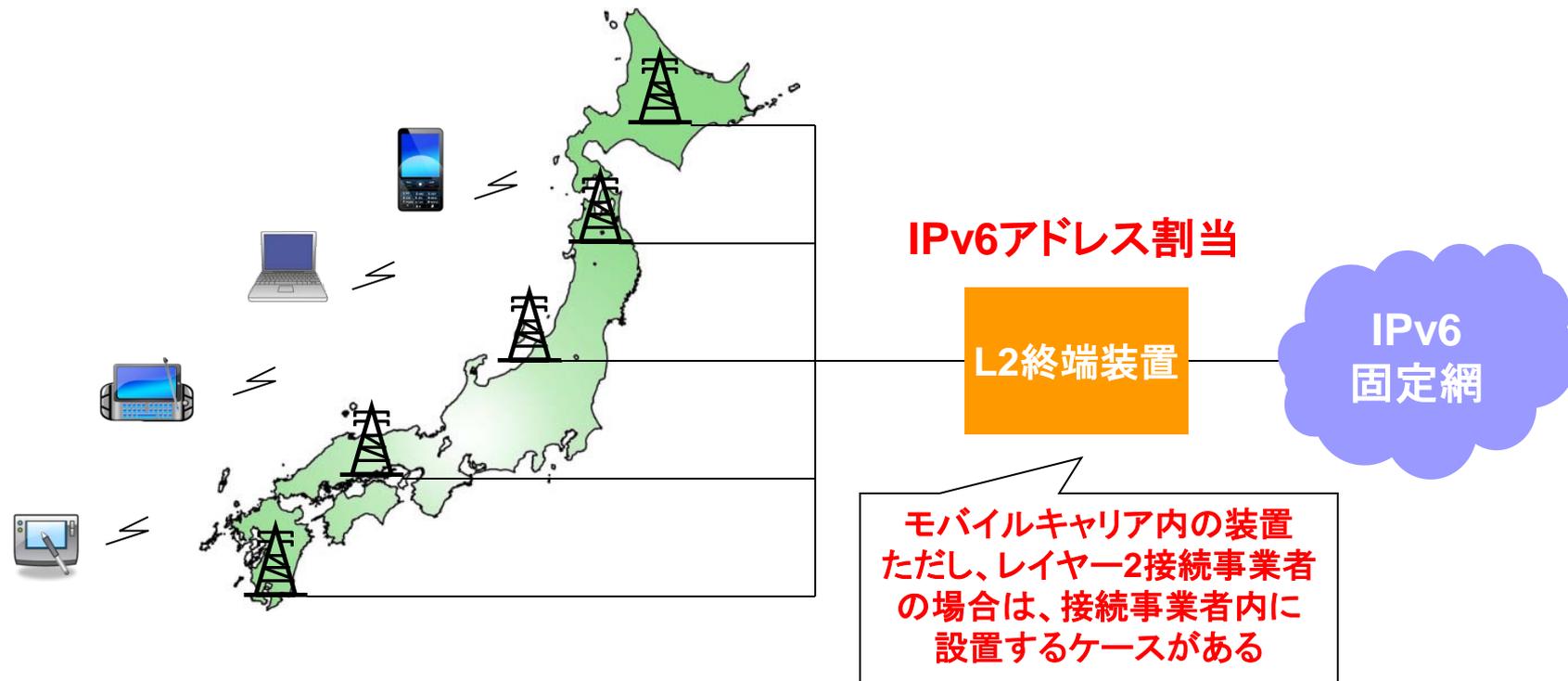
\*3: Gateway GPRS Support Node = GPRSノードと他のネットワークとのゲートウェイ

\*4: Point to Point Protocol

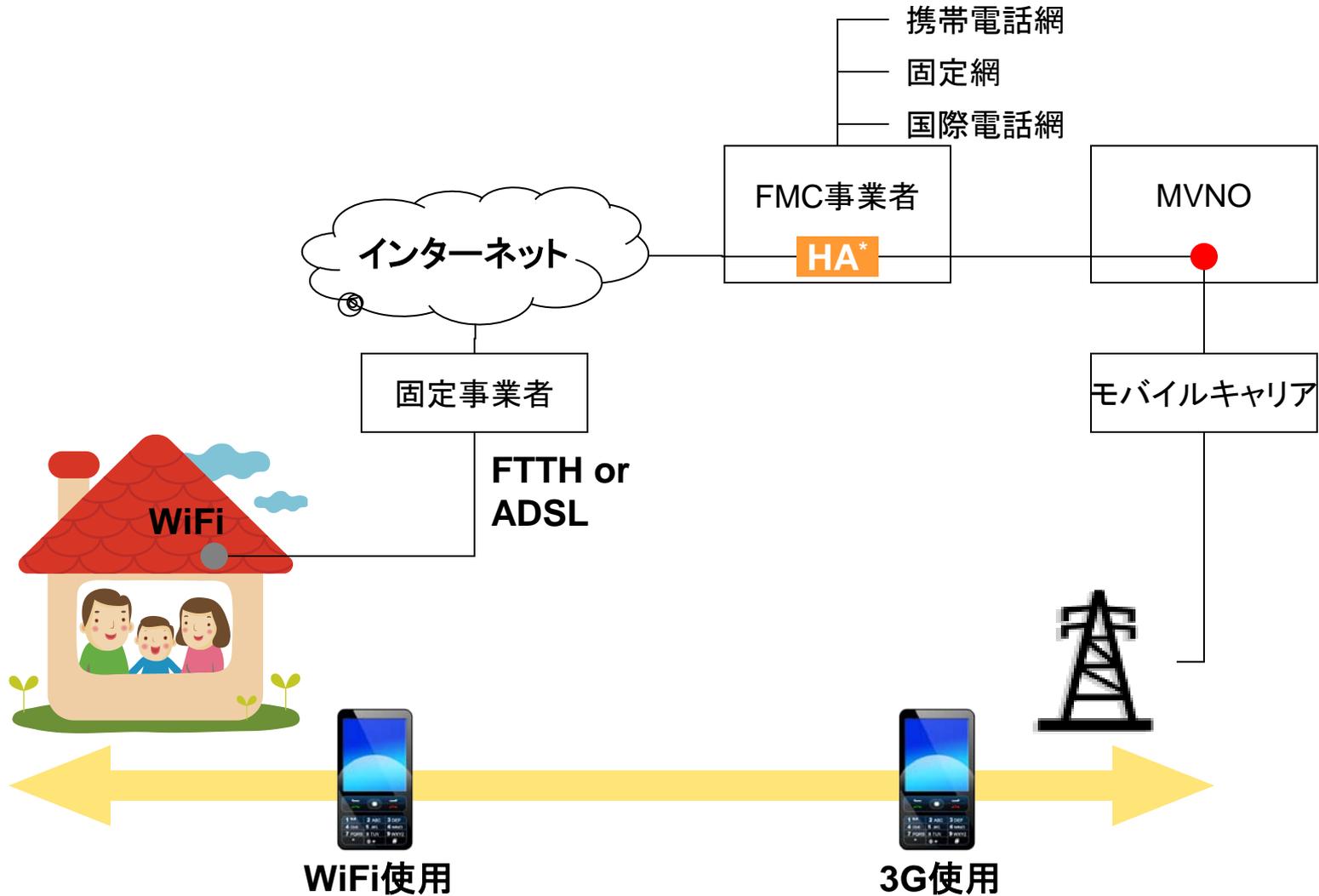
# 全国カバーのv6ネットワーク



モバイルネットワークを活用することで、  
全国カバーするv6ネットワークを早期に提供可能



# フルIPのFMCを実現



## IP電話使用時のハンドオーバー

# 例： ふるさとケータイ 2009年12月15日スタート



徳島県三好市

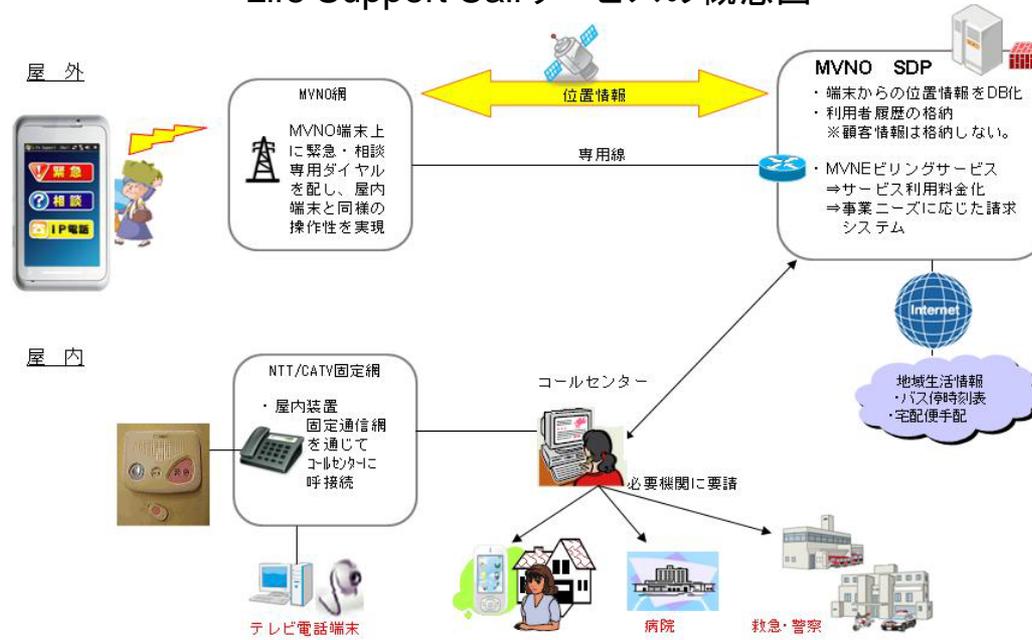
MVNO端末画面



センターの地域コンシェルジュ側のPC画面



Life Support Callサービスの概念図



フルIP FMC

- モバイルIP for v6を活用してシームレスにハンドオーバーを実現

M2M

- 全国カバーのv6ネットワークを活用

マルチキャスト

- LTEを見据え、動画配信ニーズ
- 防災無線の代用としての一斉同報



帯域制御機能を使用するための標準(仕様)取り決めづくり